

## 株主メモ

|                          |  |
|--------------------------|--|
| 事業年度                     | 毎年8月1日から翌年7月31日まで  |
| 定時株主総会                   | 10月  |
| 基準日                      | 7月31日  |
|                          | 上記のほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。   |
| 配当金支払株主確定日               | 期末配当金 7月31日<br>中間配当金 1月31日   |
| 単元株式数                    | 100株   |
| 上場市場                     | 東京証券取引所市場第一部   |
| 公告方法                     | 電子公告とし、当社ホームページ ( <a href="http://www.samco.co.jp/">http://www.samco.co.jp/</a> ) に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。  |
| 株主名簿管理人<br>(特別口座の口座管理機関) | 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号<br>三菱UFJ信託銀行株式会社   |
| 同連絡先                     | 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号<br>三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部<br>電話 0120-094-777 (通話料無料)<br>※株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話及びインターネットでも24時間承っております。<br>○電話(通話料無料) 0120-244-479 (本店証券代行部)<br>0120-684-479 (大阪証券代行部)<br>○インターネットホームページ <a href="http://www.tr.mufg.jp/daikou/">http://www.tr.mufg.jp/daikou/</a> |

### (ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

### ホームページのご紹介

最新のトピックスをはじめ、財務情報や会社情報を掲載しております。製品・アプリケーションの紹介や広報誌「サムコナウ」など、掲載内容を充実させております。当社をよりご理解いただくためにもぜひアクセスしてください。

<http://www.samco.co.jp/>



トップページ



サムコナウ

**samco**

**samco**<sup>®</sup>  
**サムコ株式会社**

証券コード 6387

# BUSINESS REPORT 2014

第35期 年次報告書

2013.08.01 ▶ 2014.07.31





平成26年10月  
代表取締役社長 辻 理

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。当社第35期（平成25年8月1日～平成26年7月31日）の報告書をお届けいたしますので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

当期、当社を取り巻く半導体等電子部品業界におきましては、スマートフォンやタブレット型端末の世界的な需要拡大を背景にした設備投資に加え、当社の関わる化合物半導体を用いた新たなモバイル機器や車載センサーなど先端分野での研究開発投資が、幅広い企業で進み始めました。また、アジア市場での生産設備投資につきましては、依然として慎重な姿勢が強いものの、商談や引き合い等の動きは徐々に回復しており、下期の受注環境は好転の兆しが見られました。

このような状況の下、前期国内売上高を牽引した電子部品分野での生産機が減少した影響から、国内売上高は2,668百万円（前期比18.8%減）となりました。海外市場は台湾、韓国を中心にアジア市場が輸出を牽引し、北米、欧州においても前期比で大幅に販売を伸ばしたことから、輸出販売高は1,564百万円（前期比71.0%増）となりました。

以上の結果、当期の業績は、売上高が4,233百万円（前期比0.8%増）となりました。人材採用や新規事業に対する先行投資により販管費が増加したことから、営業利益は256百万円（前期比25.1%減）となりました。また、円安の進行による為替差益が前期の244百万円から当期は45百万円に縮小したことから、経常利益は292百万円（前期比48.2%減）、当期純利益は190百万円（前期比46.3%減）となりました。

第36期の見通しといたしましては、重点分野での販売強化や海外市場の更なる開拓等の施策の推進により、事業計画の達成に努めてまいります。重点分野では、オプトエレクトロニクス分野のLED用途や電子部品分野のスマートフォン向けSAW（Surface Acoustic Wave＝弾性表面波）フィルター用途の需要を確実に受注へ結び付けると共に、SiC（炭化ケイ素）やGaN（窒化ガリウム）を使用した次世代パワーデバイス向け装置の販売を促進してまいります。併せて市場拡大が期待されるMEMS（Micro Electro Mechanical Systems＝微小電気機械素子）市場向けのシリコン深掘りエッチング装置や、平成26年3月に販売代理店契約を締結しましたValence Process Equipment, Inc.のMOCVD（有機金属気相成長）装置の拡販にも注力いたします。海外市場につきましては、従来からの中国、台湾、韓国を中心とする東アジア地域に加え、欧州、北米、東南アジア・インドでの営業・サービス体制の充実を図っております。

今後も更なる業績の向上と業容の拡大を図り、企業価値を高めることで皆様のご期待にお応えする所存です。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

## 事業領域

サムコは、快適な暮らしを支える半導体や電子部品を加工するための装置を製造・販売しています。LEDやスマートフォンから電気自動車や新幹線などに用いられる半導体・電子部品用の薄膜形成装置、微細加工装置、洗浄装置を世界中の生産現場や研究者の皆様にご提供してきました。

従来の半導体で使用される材料はSi（シリコン）がメインですが、サムコは次世代の半導体材料として実用化が進んでいるGaNやSiCといった化合物を主要材料とした化合物半導体製造装置を主力製品としています。化合物半導体製造装置市場は、全半導体製造装置市場の10%程度の小さな規模ではありますが、今後の拡大が見込まれる市場です。化合物半導体の加工は非常に困難であり、この加工を行う装置の製造には高度な専門知識と技術の蓄積を要します。

サムコは、創業以来、参入障壁の高い化合物半導体製造装置市場に特化し、主たる事業領域としているグローバルニッチ企業です。



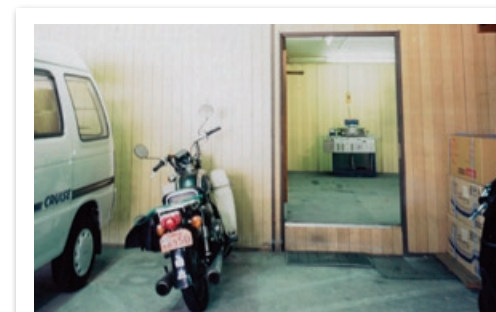
生産技術研究棟

## 創業、社名の由来

1979年（昭和54年）、京都市伏見区の手筋商店街近くの雑居ビル1階のガレージで株式会社サムコインターナショナル研究所として生まれました。社員2名で太陽電池用のアモルファスシリコン薄膜形成用プラズマCVD装置を製作していました。社名のSAMCOIは、Semiconductor And Materials Company＝半導体と材料開発の分野で躍進していくことから名付けられています。



創業当時の雑居ビル



ガレージ工場

# サムコの製品

サムコは大きく分けて3つの分野の半導体製造装置をつくっています。

薄膜を形成するCVD装置、薄膜を微細加工するエッチング装置、基板表面などをクリーニングする洗浄装置などの製造販売を行っています。これらの製品は、LEDや半導体レーザー、電子部品などの製造で重要な役割を果たしています。

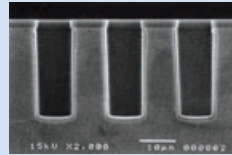
## 薄膜形成分野



### CVD装置

反応性の気体を基板の上に堆積させる装置で、一般に半導体、電子部品製造のための半導体膜、絶縁膜、金属膜などを形成するために使われます。特にサムコは引火性のガスを使用せず、液体原料を活用したLS-CVD®装置 (LS=Liquid Source) に特徴があり、比較的低温反応で成膜速度が速く、均一性に優れた成膜が可能です。

- 取扱製品**
- ・LS-CVD®装置
  - ・プラズマCVD装置
  - ・MOCVD装置



LS-CVD®装置の3次元LSIへの応用  
貫通ビア形成プロセスにおけるスルーホール内壁への絶縁膜の形成。アスペクト比の大きなスルーホールの側面、底面にもカバレッジに優れた絶縁膜の形成が可能です。

## 微細加工分野



### エッチング装置

各種半導体基板上の半導体薄膜、絶縁膜をはじめ微細加工が必要な材料をドライ加工する装置で、反応性の気体をプラズマ分解し、目的物と反応させて蝕刻していくものです。ICP (Inductively Coupled Plasma=高密度プラズマ) を利用したエッチング装置は、高速で均一性に優れた加工が可能です。

- 取扱製品**
- ・ICPエッチング装置
  - ・リアクティブイオンエッチング装置



トルネードICP®  
特許 第3790291号

トルネードICP®とは、サムコのプラズマに対する豊富な知識と経験から独自開発された誘導結合方式プラズマ源です。電巻状に構成された特殊コイル電極が次世代プロセスに不可欠なエッチング技術を可能としました。

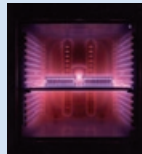
## 洗浄・表面処理分野



### 洗浄装置

サムコの装置は液体を使用しないドライ洗浄方式で、減圧下で反応性の気体をプラズマ放電させて洗浄するところに特徴があります。高速で自動運転が可能であるため、高集積化を要求されるフィルム状実装基板などにも使用されています。

- 取扱製品**
- ・プラズマクリーナー
  - ・UVオゾンクリーナー

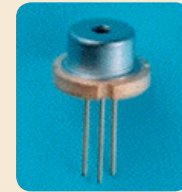


プラスチック基板のプラズマ処理  
プラズマ処理を行うことで表面が活性化し、ダイアタッチを改善します。また、ワイヤボンドの強度や封止のための接着強度を増大させます。

# サムコの技術

サムコの装置は様々な製品をつくるのに必要とされています。皆様の身近にあるものにもサムコの技術が役立っています。また、もっともっと皆様の暮らしをよりよくしていくためにも日々研究開発に取り組んでいます。

## 電子部品分野



センサー (加工用)



SAWフィルター (加工用)

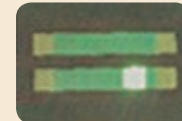


車載用各種機器

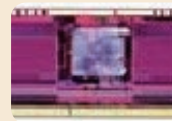


携帯電話

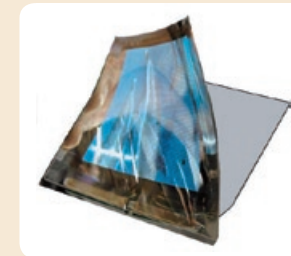
## 表示デバイス分野



有機EL素子 (封止膜形成用)



液晶表示素子 (表面処理用)



有機ELディスプレイ



液晶ディスプレイ

## オプトエレクトロニクス分野



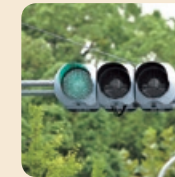
LED



半導体レーザー



電光掲示板



交通信号機



自動車バックランプ



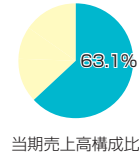
DVDプレーヤー

## 品目別販売状況

### エッチング装置

売上高 **2,669百万円**  
前期比 **3.3%増**

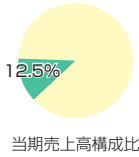
オプトエレクトロニクス分野の生産用途向けの販売が回復し、電子部品の生産用途向けの販売の落ち込みを補い、売上高は2,669百万円となりました。



### CVD装置

売上高 **529百万円**  
前期比 **38.2%減**

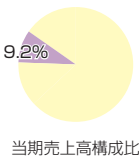
研究開発用途向けの販売が増加したものの、オプトエレクトロニクス分野の生産機の販売の不振を補えず、売上高は529百万円となりました。



### 洗浄装置

売上高 **390百万円**  
前期比 **91.2%増**

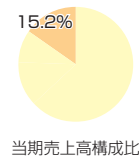
実装・表面処理分野の回復に加え、シリコン分野で大型の生産用途向けの販売があり、売上高は390百万円となりました。



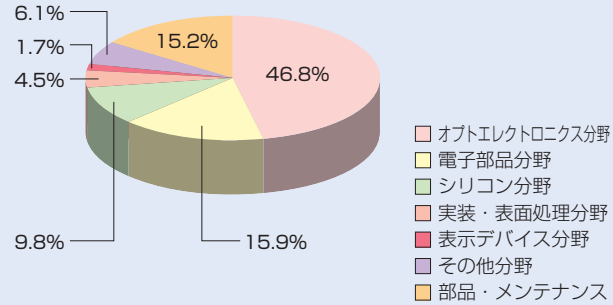
### その他

売上高 **644百万円**  
前期比 **17.1%増**

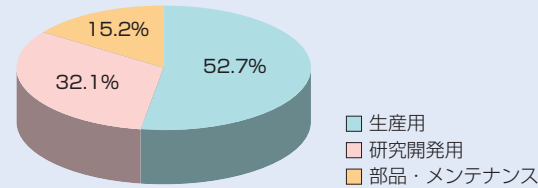
既存装置のメンテナンスや部品販売、装置の移設・改造作業などで、売上高は644百万円となりました。



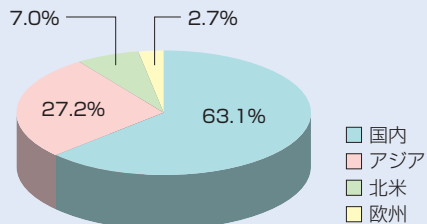
## 用途別売上高割合



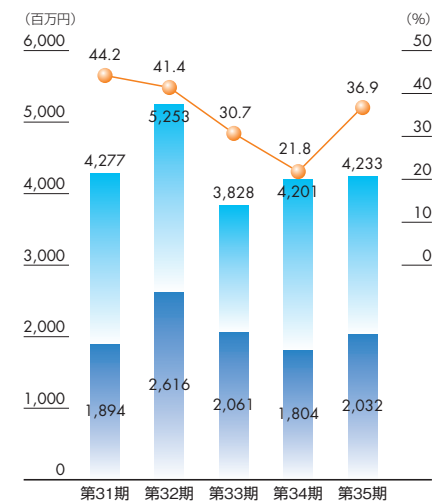
## 目的別売上高割合



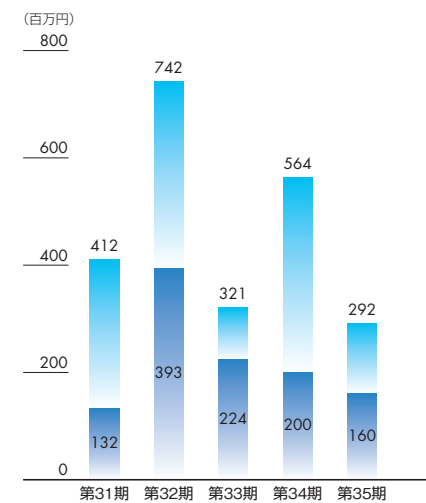
## 地域別売上高割合



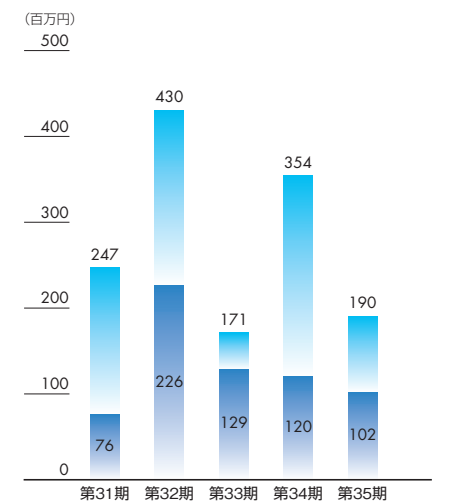
## 売上高・海外輸出割合



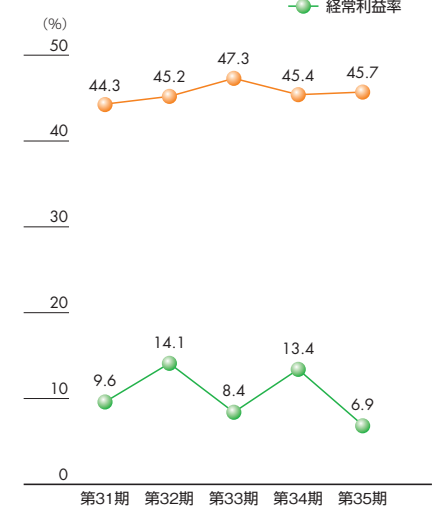
## 経常利益



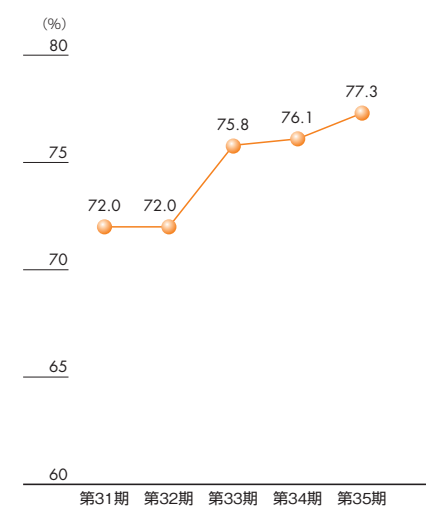
## 当期純利益



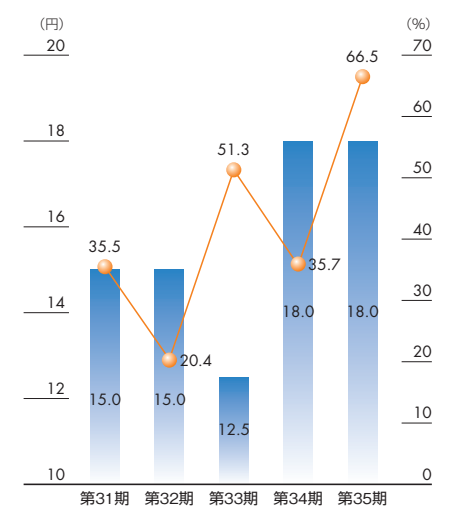
## 売上高総利益率・経常利益率



## 自己資本比率



## 配当金・配当性向



## 貸借対照表

単位：千円（未満切り捨て）

| 科目            | 当期<br>(平成26年7月31日現在) | 前期<br>(平成25年7月31日現在) | 科目            | 当期<br>(平成26年7月31日現在) | 前期<br>(平成25年7月31日現在) |
|---------------|----------------------|----------------------|---------------|----------------------|----------------------|
| <b>(資産の部)</b> |                      |                      | <b>(負債の部)</b> |                      |                      |
| 流動資産          | 5,366,492            | 5,617,157            | 流動負債          | 1,394,810            | 1,507,771            |
| 現金及び預金        | 3,015,573            | 3,620,458            | 買掛金           | 366,953              | 272,088              |
| 受取手形          | 184,748              | 131,498              | 短期借入金         | 800,000              | 800,000              |
| 売掛金           | 1,686,512            | 1,437,176            | 1年内返済予定の長期借入金 | 16,685               | 39,996               |
| たな卸資産         | 444,565              | 385,253              | 未払金           | 76,714               | 73,408               |
| 繰延税金資産        | 32,548               | 31,105               | 未払費用          | 33,629               | 30,916               |
| その他           | 34,150               | 11,821               | 未払法人税等        | 19,000               | 188,000              |
| 貸倒引当金         | △31,606              | △156                 | 預り金           | 25,751               | 25,008               |
| 固定資産          | 3,700,169            | 3,373,822            | 賞与引当金         | 24,800               | 18,600               |
| 有形固定資産        | 3,040,008            | 2,984,907            | 役員賞与引当金       | 3,690                | 4,722                |
| 建物            | 315,354              | 343,498              | 製品保証引当金       | 20,300               | 18,100               |
| 構築物           | 2,802                | 3,421                | その他           | 7,287                | 36,931               |
| 機械及び装置        | 29,903               | 56,725               | 固定負債          | 664,833              | 645,146              |
| 車両運搬具         | 9,005                | 5,435                | 長期借入金         | —                    | 16,685               |
| 工具、器具及び備品     | 11,236               | 11,920               | 退職給付引当金       | 309,043              | 278,816              |
| 土地            | 2,530,836            | 2,530,836            | 役員退職慰労引当金     | 332,456              | 321,046              |
| リース資産         | 26,896               | 33,068               | その他           | 23,333               | 28,598               |
| 建設仮勘定         | 113,973              | —                    | 負債合計          | 2,059,644            | 2,152,917            |
| 無形固定資産        | 15,259               | 19,487               | (純資産の部)       |                      |                      |
| 投資その他の資産      | 644,900              | 369,427              | 株主資本          | 6,892,254            | 6,829,483            |
| 投資有価証券        | 215,135              | 46,260               | 資本金           | 1,213,787            | 1,213,787            |
| 関係会社株式        | 40,254               | 20,080               | 資本剰余金         | 1,629,587            | 1,629,587            |
| 繰延税金資産        | 165,856              | 209,919              | 資本準備金         | 1,629,587            | 1,629,587            |
| その他           | 223,654              | 93,167               | 利益剰余金         | 4,058,862            | 3,995,163            |
| 資産合計          | 9,066,662            | 8,990,979            | 利益準備金         | 59,500               | 59,500               |
|               |                      |                      | その他利益剰余金      | 3,999,362            | 3,935,663            |
|               |                      |                      | 別途積立金         | 3,487,000            | 3,287,000            |
|               |                      |                      | 繰越利益剰余金       | 512,362              | 648,663              |
|               |                      |                      | 自己株式          | △9,982               | △9,054               |
|               |                      |                      | 評価・換算差額等      | 114,763              | 8,578                |
|               |                      |                      | その他有価証券評価差額金  | 114,763              | 8,578                |
|               |                      |                      | 純資産合計         | 7,007,017            | 6,838,061            |
|               |                      |                      | 負債・純資産合計      | 9,066,662            | 8,990,979            |

## 損益計算書

単位：千円（未満切り捨て）

| 科目           | 当期<br>(自平成25年8月1日<br>至平成26年7月31日) | 前期<br>(自平成24年8月1日<br>至平成25年7月31日) |
|--------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 売上高          | 4,233,049                         | 4,201,393                         |
| 売上原価         | 2,297,941                         | 2,294,474                         |
| 売上総利益        | 1,935,107                         | 1,906,919                         |
| 販売費及び一般管理費   | 1,678,667                         | 1,564,634                         |
| 営業利益         | 256,440                           | 342,285                           |
| 営業外収益        | 50,381                            | 250,007                           |
| 営業外費用        | 14,385                            | 28,047                            |
| 経常利益         | 292,436                           | 564,245                           |
| 税引前当期純利益     | 292,436                           | 564,245                           |
| 法人税、住民税及び事業税 | 118,034                           | 235,499                           |
| 法人税等調整額      | △15,924                           | △25,757                           |
| 当期純利益        | 190,326                           | 354,503                           |

### Point ▶ 売上高

オプトエレクトロニクス分野の回復により、売上高は前期比0.8%増の4,233,049千円。

国内の売上高は、実装・表面処理分野が急回復したが、電子部品分野のスマートフォン向けの販売で一服感が見られ、前期比18.8%減の2,668,979千円。

海外の売上高は、前期まで2期続いた不振から脱して、前期比71.0%増の1,564,069千円。

### Point ▶ 販売費及び一般管理費

給与手当、法定福利費、販売手数料等が増加し、販管費率は前期37.2%から当期39.7%へ2.5ポイント上昇。

### Point ▶ 営業外収益

円安による外貨預金等の為替差益は前期の244,779千円から当期は45,627千円に縮小。

## キャッシュ・フロー計算書

単位：千円（未満切り捨て）

| 科目               | 当期<br>(自平成25年8月1日<br>至平成26年7月31日) | 前期<br>(自平成24年8月1日<br>至平成25年7月31日) |
|------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △185,239                          | 64,255                            |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △300,494                          | △47,091                           |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △174,745                          | △133,666                          |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 42,760                            | 213,843                           |
| 現金及び現金同等物の増減額    | △617,719                          | 97,340                            |
| 現金及び現金同等物の期首残高   | 1,865,052                         | 1,767,712                         |
| 現金及び現金同等物の期末残高   | 1,247,333                         | 1,865,052                         |

### Point ▶ 営業活動によるキャッシュ・フロー

プラス要因：税引前当期純利益292,436千円、仕入債務の増加94,864千円、減価償却費81,338千円。

マイナス要因：売上債権の増加302,585千円、法人税等の支払290,340千円、たな卸資産の増加59,311千円、未払消費税等の増加29,737千円。

### Point ▶ 投資活動によるキャッシュ・フロー

プラス要因：定期預金の払戻による収入2,776,356千円。

マイナス要因：定期預金の預入による支出2,789,067千円、貸付による支出133,549千円、有形固定資産の取得による支出129,883千円。

### Point ▶ 財務活動によるキャッシュ・フロー

マイナス要因：配当金の支払126,627千円、長期借入金の返済による支出39,996千円。

## ○米国MOCVD装置メーカーと販売代理店契約締結、東海岸事務所を移転拡充

当社は2014年3月17日付で米国ニュージャージー州のMOCVD装置メーカーのValence Process Equipment, Inc. (VPE社) と同社製品の日本国内での独占販売代理店契約及び台湾、中国、韓国、インド、欧州での販売代理店契約を締結しました。

MOCVD装置の本格的な拡販の開始により窒化物半導体向け製品のラインナップ化を図るとともに、LEDやパワーデバイスの製造プロセス向けにMOCVD装置、プラズマCVD装置、ドライエッチング装置、ドライ洗浄装置の一括提供であるワン・ストップ・ソリューションをさらに積極的に展開してまいります。

また、2014年5月15日付で米国東海岸事務所をノースカロライナ州からVPE社に近いニューヨーク州に移転拡充しました。同社との連携を強化するとともに、重要顧客であるMITやプリンストン大学、有力民間企業などの需要に対応してまいります。



VPE社のMOCVD装置  
[GaN-500]

## ○リヒテンシュタインの半導体精密洗浄装置メーカーを買収

当社は2014年5月29日付でリヒテンシュタインの半導体精密洗浄装置メーカーのUCP Processing Ltd. (UCP社) の株式90%を取得し、新社名はsamco-ucp AGといたしました。

リヒテンシュタインは欧州大陸の中心部に位置しており、欧州の3大マーケットである独、伊、仏の3カ国にアクセスが容易な立地にあります。

当社は同社に幹部社員や技術者を派遣し、同社を欧州での販売・サービス拠点として活用し、当社のCVD装置、ドライエッチング装置などの製品を欧州を中心にグローバルに販売いたします。

また、同社の半導体精密洗浄装置事業も当社の販売・サービス網を活用し、拡大させてまいります。

## ○ラジオNIKKEI『アサザイ』に当社社長が出演

2014年7月9日、当社代表取締役社長の辻がラジオNIKKEIの人気番組『アサザイ』内の企業IRコーナー『今日の1社』にゲスト出演し、当社の事業内容や強み、今後の事業展開などのインタビューにお答えしました。

番組ホームページでは、当日の放送がオンデマンド配信されているほか、取材後記が掲載されており、当社のホームページからもリンクさせております。ぜひアクセスください。

『アサザイ』(ラジオNIKKEI第1)

放送時間 毎週水曜日 8:40~9:00

番組URL <http://market.radionikkei.jp/asazai/>



samco-ucp AGが入居しているビル



左が番組パーソナリティの井上氏  
右が当社代表取締役社長 辻理

## ■ 会社概要

商号 サムコ株式会社  
 英文社名 SAMCO INC.  
 設立 昭和54年(1979年)9月  
 事業内容 半導体等電子部品製造装置の製造、販売及び輸出入  
 資本金 1,213,787,288円  
 従業員数 166名  
 本社 〒612-8443 京都市伏見区竹田藁屋町36番地  
 TEL(075)621-7841 FAX(075)621-0936  
 国内拠点 本社(京都)、東京支店(東京)、東海支店(愛知)、つくば営業所(茨城)、仙台営業所(宮城)、広島出張所(広島)  
 海外拠点 米国(カリフォルニア・ニューヨーク)、台湾、シンガポール、中国(上海・北京)、韓国、ベトナム  
 研究拠点 本社研究開発センター(京都)、オプティクス研究所(米国)、英国ケンブリッジ研究所

## ■ 役員

代表取締役社長 辻 理  
 取締役副社長執行役員 石川 詞 念 夫  
 取締役常務執行役員 長谷川 清 比 太 郎  
 取締役執行役員 川 邊 史 郎  
 常勤監査役 山田 史 郎  
 辻 村 茂 之  
 監査役 木村 隆 之  
 小林 弘 明  
 常務執行役員 山 葉 隆 久  
 執行役員 中川 雅 文  
 田代 勝 美  
 本 山 慎 一  
 久保 川 泰 彦  
 竹之内 聡 一 郎  
 田 口 裕 之  
 関 仲 修

## ■ 株式の状況

発行可能株式総数 ..... 14,400,000株  
 発行済株式の総数 ..... 7,042,881株  
 株主数 ..... 3,980名

## ■ 大株主の状況

| 株主名                                     | 持株数(株)    | 持株比率(%) |
|---|-----------|---------|
| 辻 理                                     | 1,943,507 | 27.6    |
| サムコエンジニアリング(株)                          | 920,282   | 13.1    |
| サムコ従業員持株会                               | 210,538   | 3.0     |
| 辻 猛                                     | 206,215   | 2.9     |
| 辻 一美                                    | 201,465   | 2.9     |
| (株)三菱東京UFJ銀行                            | 129,600   | 1.8     |
| ザチースマンハッタンバンクエヌエイ<br>ロンドンエスエルオムニバスアカウント | 127,680   | 1.8     |
| 京都中央信用金庫                                | 120,000   | 1.7     |
| 立田 利明                                   | 103,899   | 1.5     |
| 三菱UFJキャピタル(株)                           | 102,931   | 1.5     |

## ■ 所有者別株式分布状況

